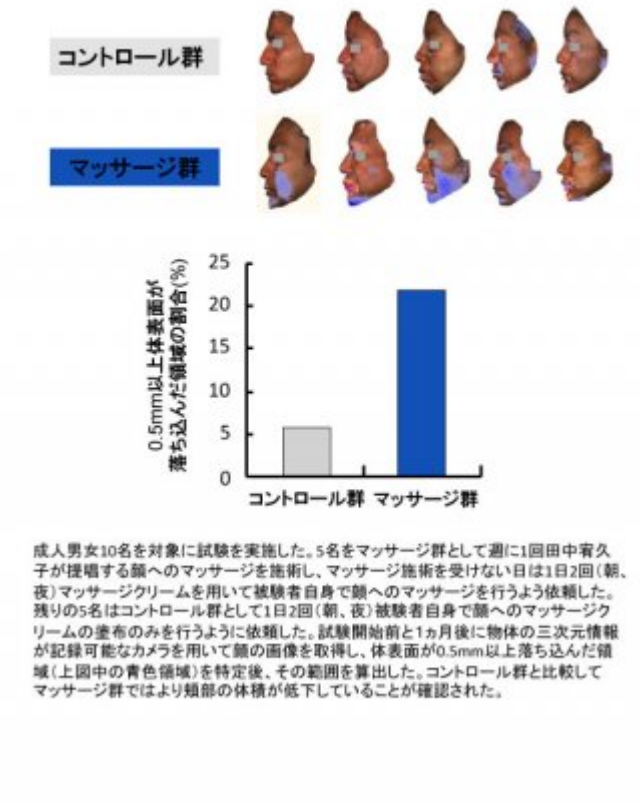
美のカリスマ 故・田中宥久子の悲願
整顔エクササイズの効果が科学的に証明される！



成人男女10名を対象に試験を実施した。5名をマッサージ群として週に1回田中宥久子が提唱する顔へのマッサージを施術し、マッサージ施術を受けない日は1日2回（朝、夜）マッサージクリームを用いて被験者自身で顔へのマッサージを行うよう依頼した。残りの5名はコントロール群として1日2回（朝、夜）被験者自身で顔へのマッサージクリームの塗布のみを行うように依頼した。試験開始前と1ヵ月後に物体の三次元情報が記録可能なカメラを用いて顔の画像を取得し、体表面が0.5mm以上落ち込んだ領域（上図中の青色領域）を特定後、その範囲を算出した。コントロール群と比較してマッサージ群ではより頬部の体積が低下していることが確認された。

８/１０、８/１１に開催された「第３１回
日本美容皮膚科学会総会・学術大会」にて花王株式会社
生物科学研究所と共同発表を行い多くの皮膚科医に注目されました！
整顔エクササイズによって皮下組織厚が低下することが科学的に証明されたのです。

昨年６月より、花王株式会社
生物科学研究所と共同で「美容マッサージの詳細な効果や作用メカニズム」を科学的に解析するための試験を行っておりました。
生涯をかけて“美を追求”するために考案・改良を重ねてきた美容マッサージ、その集大成である整顔エクササイズの効果を科学的に数値で検証することは生前の田中宥久子の悲願でもありました。

２か月に及ぶ試験、その後の検証を経て学会発表に足る解析結果が出たのは
昨年の１１月末。その時には田中の体が病魔に冒されていることが判明して
おりました。
「これでがんばって夏までいきなきゃね」
学会発表の報告を聞いた田中宥久子の言葉です。その後、体調がすぐれない
ときなど「夏までがんばる！」と何度も口にしておりましたが、３/１９に力尽き、思いは叶いませんでした。

遺志となってしましましたが、8/10,8/11に神戸国際会議場「第３１回
日本美容皮膚科学学会総会・学術大会」にて花王株式会社 生物科学研究所と共同で
「美容マッサージのメカニズム解析」というテーマで発表を行い、解析結果で
ある「マッサージの施術により皮下組織厚が低下し顔のたるみが改善された」
ことが、多くの皮膚科医のみなさまの注目を集めました。

田中宥久子がすべての人に美しくなってほしいと願い、セルフでできるように考案した整顔エクササイズ。田中が逝去してしまった後だからこそ、今回の学会発表で科学的な結果が示された効果を、美しくなりたいと願う方自身の手で実感していただきたく、お知らせいたします。

学会URL http://bihifu31.com/index.html

整顔エクササイズ 販売サイトURL http://yukukotanaka.jp/book/index.html

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com